

応募資格 日本国内の大学・専門学校生のチーム ※大会開催当日、在学中に限る ※1チーム1人～5人 ※チームメンバーが複数の場合、同じ学校でなくても可

投句テーマ 「家族」「自由題」

賞
●グランプリ／賞金5万円(チームに1つ)
●準グランプリ／人気のテーマパーク入場チケット(チームの人数分)
(グランプリ・準グランプリ・犬山市長賞・犬山市教育委員会賞・犬山商工会議所賞・他賞状、副賞)



第1回大会の様子

下の投句用紙(公式ホームページよりダウンロードも可能)の提出(郵送・FAX・メール添付)、あるいは、メール・公式Twitterダイレクトメッセージ。

応募方法 [記入内容] ●投句 ●代表者氏名 ●チーム人数 ●代表者大学(専門学校)名 ●学部名 ●学年 ●代表者住所 ●代表者連絡先 ●代表者年齢

作品提出・応募締切／2024年7月19日[金]まで

応募無料

※投句は1チーム3句以内 ※大学名は代表者の大学をご記入ください ※郵送は当日消印有効 ※記入いただいた個人情報は、入賞のお知らせなど大会運営に必要な場合に限り使用いたします。

応募・問合せ先
●住所：愛知県名古屋市中区丸の内3-16-29 4F 全国大学生俳句選手権大会事務局
●電話番号：052-951-3852
●ファックス：052-962-3256
●メールアドレス：obo@daigakuhaiku.com



結果発表
〈第一次選考〉2024年8月中旬、電話・メール・郵送にて連絡 〈最終選考〉大会当日2024年9月21日(土)の選考会にて発表
最終選考に残ったチームは9月21日(土)の選手権大会にご参加(チーム員のうち、1名以上の参加で可)いただき、応募した俳句を競っていただきます。(俳句を題材にした応援パフォーマンスを参考に、当日選者と観客の投票数で競っていただきます)
※応援パフォーマンスは、事務局にて、演劇・書道のいずれかにて用意いたします。

審査員 神野紗希(ゲスト)・永井江美子・大西健司・武藤紀子・武馬久仁裕・平賀節代・今井真子・宮地瑛子 (敬称略)

著作権の扱い 主催者に帰属

[主催]鈴木しづ子顕彰プロジェクト実行委員会
[後援]犬山市・犬山商工会議所・(一社)犬山市観光協会・犬山市教育委員会・犬山市文化協会・名古屋経済大学・角川「俳句」・中日新聞社 他
[協賛]大同メタル工業株式会社・スーパーボギーデザイン事務所・株式会社 グラフィッコ



犬山緑の女流俳人
鈴木しづ子

「句は私の生命でございます」と語り、赤裸々な性愛と生活の軌跡を詠んだ。奔放な作風で俳壇を賑わせたが、句集「春雷」「指環」を遺して、1953年に失踪し消息不明となり、幻の俳人などと呼ばれた。



犬山で楽しむ句

鈴木しづ子 顕彰記念事業 第7回 全国大学生俳句選手権大会 応募用紙 ※コピー使用可

1 句 目	代表者 大学名 (チーム名)	ふりがな
2 句 目	代表者 お名前	才 年生 男・女
3 句 目	代表者 住所	
	代表者 電話番号	

※特殊な読み方をする場合のみ、ふりがなを記入ください。※記入いただいた個人情報は、入賞のお知らせなど大会運営に必要な場合に限り使用いたします。

応募
無料

【投句テーマ】家族

1名～参加可



しづ子に出会う。
皆さんにとって「家族」って何でしょう？
様々な家族のカタチ、色々な思い出やイメージがあると思います。
しづ子さんにも、家族を題材にした俳句があります。

母とみて朝顔の蕾かぞへけり
(鈴木しづ子句集「春雷」より)
お母さんと明日咲く朝顔の蕾を数えている、
ただそれだけなのにつつましやかで、
幸せな朝の様子が見えて来ます。

今年の投句テーマは「家族」。
皆さんにとっての様々な物語を
俳句に託してください。

学びと遊びのまち「犬山」を、「俳句のまち」へ。

PHOTO:犬山城[国宝]
着付け:着付師小平治

第7回 全国大学生俳句選手権大会

2024年9月21日[土] 14:00-17:00(予定) 入場無料 会場 | 犬山市民文化会館
〒484-0895 愛知県犬山市羽黒南1丁目

奔放な作風で俳句の世界を賑わせた、犬山緑の女流俳人 鈴木しづ子さんの顕彰記念事業として、第6回大会を開催いたします。
公募の中から最終選考の6チームが、俳句と俳句を題材にした演劇や書道・パフォーマンスで競い合う大会です。

皆様のご参加、是非お待ちしております！

作品提出・応募締切／2024年7月19日[金]まで

応募の
詳しくは
裏面へ！





今日も、
世の中の摩擦が
少し減りました。

大同メタルは自動車・船舶のエンジン用軸受で世界トップシェア*。
さらに建設機械、一般産業向けなど、
多種多様な軸受が世界各地で貢献しています。

*シェアは2023年暦年の当社推計数値

自動車、船舶、建設機械、一般産業向けなど、多種多様な産業分野で使用される「軸受」を製造・販売している「総合すべり軸受メーカー」です。日本、北米、欧州、アジア、中国の5つの地域において、生産・販売体制を構築。自動車の軽量化を見据えたアルミダイカスト事業にも、事業領域を拡大しております。



【我が社の特徴!】 大同メタル工業株式会社

「人」や「風土」などの会社環境が、私たちの大きなやりがいを生み、
大同メタルの強みを根底で支えています。

- 大同メタルの技術を活かして新しい技術への挑戦を続けている。
- 自由度が高く、若手の内から様々な仕事に挑戦でき、やりがいや成長につながる。

所在地	名古屋本社 〒460-0008 愛知県名古屋市 中区栄二丁目3番1号 名古屋広小路ビルディング13階
電話	052-205-1400
Fax	052-205-1408
事業所	犬山事業所 〒484-0061 愛知県犬山市大字前原宇天道新田
事業内容	自動車用エンジン軸受、自動車用エンジン以外軸受、 非自動車用軸受、自動車用軸受以外部品、その他
従業員数	(連結) 7,055名(2024年3月末)
設立	1939年11月
ホームページ	https://www.daidometal.com/jp/

あらゆる機械の“回転”を支える、
世界唯一の総合すべり軸受メーカー



大同メタル工業株式会社

そびらより
南風つよく
出勤す

(鈴木しづ子句集「春雷」より)

南風は夏に吹く暖かい風の名。時に、洋上の台風からの強い風になる事も。しづ子の仕事は製図を引くこと。時には心の折れる日も。強い南風に背中を押されての出勤なのだ。季節南風は明るさをもつ。きょうの日を前向きに生きようと歩む。

鈴木しづ子の俳句から
大同メタル工業が
感じられる一句を紹介



個性を思う存分に
発揮できる場所

【我が社の特徴!】 スーパーボギーデザイン事務所

店舗・住宅の設計にとどまらず、
グラフィックやホームページ制作も
手掛けるトータルデザイン事務所です。

広範囲の業務を一括でできることが他社にない強み。機能的で美しくかっこいい、どこでも可愛いをテーマにしています。またデザインで人や地域、社会に貢献したいと考えています。

所在地	〒464-0817 名古屋市千種区見附町1-3-4
電話	052-789-1343
事業内容	店舗デザイン設計/店舗付住宅のデザイン・設計/個人住宅のデザイン・設計/各リフォーム及びリノベーション/グラフィックデザイン/キャラクターデザイン/ホームページ企画・制作/その他関連するデザイン業務
ホームページ	https://bogey.co.jp/



スーパーボギーデザイン事務所



子どもたちのために
地域のために
何か伝える活動を

[全国大学生俳句選手権大会連携企画]

ART of HAIKU

「絵」「造形物」などアート作品を見て、
その感動を「俳句」にしましょう!

わたしたちグラフィックコは、右の楽しいお祭の絵を、
題材として提供します。第7回俳句大会のテーマ
にぜひどうぞ! グラフィックコ賞も用意しています。

題材提供アート作品



【我が社の特徴!】 株式会社 グラフィックコ

デザイン、ギャラリー、スクール、
可愛いキャラクターデザインで
地域活性化を目指しています。

キャラクターやお店のロゴやマーク、看板、ウェブデザインをしている名古屋のデザイン事務所です。私達は、女性や子供向け、一般ユーザーの目線でみたデザインを得意としています。また新しいデザインにもどんどんチャレンジしています。

所在地	〒464-0817 名古屋市千種区見附町1-3-4 ボギービル2階
電話	052-782-5400
事業内容	キャラクターデザイン/グラフィックデザイン(ロゴマーク、印刷物等)/ホームページ企画・制作/ショップデザイン・看板デザイン/その他関連するデザイン業務/オリジナルブランドGonGariGariの企画・制作・販売・卸/オンラインショッピングGonGariGariの運営/レンタルギャラリーの運営/デザインスクールの運営
ホームページ	https://graphicco.co.jp/



株式会社 グラフィックコ

鈴木しづ子の俳句から
スーパーボギーデザインが
感じられる一句を紹介

寒ともし
わがに慣れたる
ひとの指

(鈴木しづ子句集「春雷」より)

寒そうな冬の灯火の下、熟練工の指の動きを覗き入るように眺めている女性を見た。その人は「好きなものは玻璃蓋の指輪指輪」と詠んでいる。指の好きなしづ子であった。製図工のしづ子にとって、なめらかな線を描くように動く指は、官能的で美しいものであった。そして令和の今、建築設計士たちの一枚の美しい設計図となつて織り上げられてゆく。(指)それはいつの世も「わが」の極致である。

あきのあめ
図面のあやまり
たださるる

(鈴木しづ子句集「春雷」より)

秋の淋しげに降る雨は、図面の間違いを指摘されたしづ子の心に深く降り続いてゆく。でもその裡には「いつかは私も」という強い意志が潜んでいる。そのしづ子の思いは「わたしのだけのデザインを」と懸命に向き合う。今の若い人たちにも繋がっている。

鈴木しづ子の俳句から
しづ子が詠む